鹿児島工業高等専門学校	開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	機械・電子システム工学特別講義Ⅱ

科目基礎情報

科目番号	0045	科目区分	専門 / 選択
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 1
開設学科	機械・電子システム工学専攻	対象学年	専2
開設期	後期	週時間数	1
教科書/教材	非常勤講師により指定		
担当教員	機械制御 未定		

到達目標

最新の技術動向など，機械・電子システム工学専攻の学生にタイムリーなトピックスを含めた最新の知識を教授できる非常勤講師が任用できた場合，夏季休業期間等を利用して集中講義で行なうことによって，機械・電子システム工学関連の諸問題に応用できる知識および能力を養う.

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
１．機械・電子システム工学関連の諸問題に応用できる知識及び能力を理解し説明できる	講義では取り扱わなかった機械・電子システム工学関連の情報なども収集し、機械・電子システム工学の諸問題に応用できる知識及び能力を理解し説明できる。	機械・電子システム工学関連の諸問題に応用できる知識及び能力を理解し説明できる。	機械・電子システム工学関連の諸問題に応用できる知識及び能力を理解及び説明できない。
２．指定された課題を作成し、講義内容について理解し説明できる	指定された課題を講義以外の内容も加えて作成し、講義内容に加えた知識について理解し説明できる。	指定された課題を作成し、講義内容について理解し説明できる。	指定された課題を作成しているが、講義内容について理解できておらず説明できない

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達目標 3-3
JABEE（2012）基準 1(2)(d)(4)
教育プログラムの科目分類 (4)②

教育方法等

概要	現在，企業において活躍されている技術者に非常勤講師として講義してもらうことから，企業現場の立場から見た最先端の技術動向を修得させ，専攻科の教育目標にある開発型技術者を育成するための講義である.
授業の進め方・方法	最新の技術動向など，機械・電子システム工学専攻の学生にタイムリーなトピックスを含めた講義を行なうために，招聘する非常勤講師により授業要目は決定される．したがって，本項目のほかに時間数および理解すべき内容とともに正式に非常勤講師が任用され，授業日程が決定した後に本シラバスを作成して配布する. 評価方法については，担当の非常勤講師が講義の最初の時間に説明する.
注意点	集中講義によって実施される講義であるため，非常勤講師による講義計画に従って受講すること. 授業項目の他、時間数及び授業項目に対する達成目標等の詳細については、正式に非常勤講師が任用され、授業日程が決定した後にシラバスを作成して配付する。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0